

情報・プラットフォーム

高知県

34TH

JIBASAN AWARDS
KOCHI 2019

飛躍への挑戦!
高知県産業振興計画

地場産業大賞

キラリと輝く技術や製品、
地域を輝かせる取り組み
待っています。

令和元年度
第34回 2019

大募集

応募期間 令和元年 2019

一般 9.2 [月]—10.31 [木]

高校生 9.2 [月]—12.13 [金]

TECHNOLOGY OF KOCHI
JIBASAN AWARDS 2019



高知県地場産業大賞は、高知県内で作り出された優れた地場産品や地域産業の振興に貢献のあった活動を顕彰する事業です。

この事業は、高知県で最も歴史と実績があり、昭和61年(1986年)から毎年、多くの県内企業の皆様にご応募いただいております。今年で34回目を迎えます高知県地場産業大賞へ、皆様の自慢の製品・活動をぜひご応募ください。



【特集】

地場産業大賞
受賞者の
ご紹介

高知ちばさんセンター貸し出しのご案内

会社内での研修や各種イベントに
高知ちばさんセンターを使ってみませんか？

商談室、会議室、研修室、多目的ホールは8人～の
少人数から、130人まで対応できます。

県内企業応援割引 **賛助会員割引**

単年度複数回割引

など各種割引サービスも充実！



◆ 基本使用料金

消費税込 (単位：円)

	面積 (㎡)	収容人員 (人)	全日	午前	午後	夜間	超過料金
			9:00～17:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00	1時間につき
大ホール	3,000	5,000	平日227,300	109,000	145,000	159,400	15,100
			土日祝297,200	141,900	189,200	208,800	19,800
多目的ホール	256	132	36,000	17,130	22,900	25,190	8,380
会議室	48	20	6,910	3,240	4,530	5,000	1,650
商談室(No.1～4)	24	12	3,450	1,610	2,260	2,490	820
第1研修室	128	100	18,140	8,640	11,550	12,700	4,220
第2研修室	80	45	11,450	5,400	7,230	7,950	2,640

※大ホールについて：別途に清掃料、ゴミ収集料がかかります。

(冷暖房使用料は別途)

【お問い合わせ・お見積り・ご予約】 (株) 四国環境管理センター ちばさん事業部(担当:中屋)

TEL:088-846-0311 FAX:088-803-8510 E-mail:diba-yonkan@cup.ocn.ne.jp URL:https://diba3.com/

本誌「情報・プラットフォーム」広告掲載企業募集!!

毎月10日(定期)

1,500部発行

県内企業や関係機関など、多くの読者にPRすることが可能です！

掲載場所

- 表4(全面) 20,000円/月～
- 目次対向(全面) 18,000円/月～
- 表3(全面) 15,000円/月～

ぜひ、活用をご検討ください。

お気軽にお問い合わせください。

【空き状況や料金のお問い合わせ】 (公財) 高知県産業振興センター(担当:田内、戸梶) TEL:088-845-6600

高知家のものづくりを全力で応援します！

C
O
N
T
E
N
T
S

目
次

公益財団法人高知県産業振興センター

- 総務企画部
 - ・センターの管理・運営
 - ・高知ちばさんセンターの貸出（外部委託）
 - ・情報誌の発行
- 経営支援部
 - ・経営革新・事業戦略策定企業へのハンズオン支援
 - ・中小企業の経営課題への対応
 - ・基金を活用した助成
 - ・起業・創業への支援
 - ・高知県地場産業大賞による顕彰
 - ・賛助会員事業
 - ・ITを活用した販路拡大等の情報化支援
 - ・企業のIT化の促進
- 高知県働き方改革推進支援センター（1F）
 - ・中小企業・小規模事業者の働き方改革に関する相談対応
- 【よろず支援拠点(5F)】
 - ・中小企業・小規模事業者のワンストップ総合支援

ものづくり地産地消・外商センター

- 地産地消推進部
 - ・「ものづくり」に関する総合相談窓口
 - ・「ものづくりの地産地消」の推進
 - ・ものづくり総合技術展の開催
 - ・事業戦略の策定・実行支援
 - ・事業化プランの作成・実行支援
 - ・産学官連携研究プロジェクト等の事業化支援
- 外商部
 - ・ものづくり企業の外商支援
 - ・見本市への出展支援
 - ・技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
 - ・防災産業の支援
 - ・県外・海外への販路開拓支援
- 【東京営業本部】
 - ・首都圏等におけるものづくり企業の外商支援
 - ・販路拡大支援

公益財団法人高知県産業振興センター 〒781-5101
高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2階
TEL：088-845-6600 FAX：088-846-2556



【東京営業本部】 〒105-0013
東京都港区浜松町二丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL：03-6452-8830 FAX：03-6452-8831

【大阪事務所】 〒541-0053
大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1F
高知県大阪事務所内
TEL：06-6244-7934 FAX：06-6244-7933

【名古屋事務所】 〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄4-16-8 栄メンバーズオフィス8F 803号室
TEL/FAX：052-684-4904

■	新・お〜い会員さん	8
■	パソコンを快適に使う	13
■	工業技術センターだより	14
■	ヒトが育てば、企業が育つ！高知県の人材確保 最前線	15
■	INFORMATION	16
■	【特集】地場産業大賞受賞者のご紹介	1
■	事業戦略策定支援	5
■	こちら高知県働き方改革推進支援センターです	6
■	羽ばたく！高知のものづくり	7



10年ぶり2度目

ものづくり地産地消・外商センター
地産地消推進部
ものづくり地産地消課

チーフ 深瀬 昭



今年の4月から産業振興センターでお世話になっております。

当センターでの勤務は、10年ぶり2度目となります。主に今年度で8回目の開催となりますものづくり総合技術展やものづくりに関する総合相談などの事業を担当させていただいております。

高知県のものづくりのさらなる発展につながりますよう、より多くの方々にこれらの事業を知っていただき、ご活用いただけますよう取り組んでまいりますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

『令和元年度 第34回高知県地場産業大賞』の募集まもなく開始!



新しい元号「令和」となりました本年度においても、「高知県地場産業大賞」の募集を9月から開始いたします。

募集開始に先立ちまして、「高知県地場産業大賞」の説明と昨年度「平成30年度 第33回高知県地場産業大賞」を受賞された20者の中から3者をご紹介します。

■ 高知県地場産業大賞とは?

高知県地場産業大賞は、高知県内で作り出された優れた地場産品や地場産業に貢献のあった活動を顕彰する賞です。昭和59年に開催された「高知・黒潮博覧会」の剰余金をベースに、高知県経済の活性化を図ることを目的とし、昭和61年度から毎年実施しており、高知県の商工部門において、最も歴史のある賞です。



「平成30年度 第33回高知県地場産業大賞」の表彰式の様子

応募数の推移



■ 受賞したらどうなるの?

高知県地場産業大賞、高知県産業振興計画賞、高知県地場産業賞、高知県地場産業奨励賞、高知県次世代賞(高校生)の5つの賞があり、各賞に表彰状・記念品のほか、副賞として大賞50万円、産業振興計画賞20万円、地場産業賞10万円、次世代賞には図書カードが贈呈されます。

また、受賞者は、新聞・テレビニュース・自治体広報誌等で大きく取り上げられるとともに、オーテピアや高知龍馬空港等での展示も行われます。



オーテピア2F共同学習スペースでの展示



高知龍馬空港2F保安検査場横での展示

応募された地場産品や活動は全て当センターのHPやSNS、広報誌等に掲載させていただきます。また、今年度から希望される方には専門コーディネーターによる製品等の磨き上げや販路開拓等について、アドバイスさせていただきます。

ぜひ、企業様のみならず、個人や団体の皆様、高校生の皆様のチャレンジもお待ちしております。次ページからは「平成30年度 第33回高知県地場産業大賞」の受賞者を紹介させていただきます。

【高知県地場産業大賞の詳しい内容や過去の受賞者一覧はこちら】 → → → →



地域とともに成長を続ける『むろと廃校水族館』

むろと廃校水族館

【室戸市室戸岬町】

10

連休となった今年のゴールデンウィークも「むろと廃校水族館」には昨年の約3倍となる約2万8千人のお客さんが訪れ、大いに賑わっていた。昨年4月26日にオープンして以降、廃校をそのまま活かした展示や飼育されている魚種は全て地元漁師などから提供されたお魚といった地域密着型のコンセプトが全国的にも大きな人気を博し、オープンから1年間の入館者数は17万6千人を超えている。

GWも多くの方が訪れ、ますます勢いを増している「むろと廃校水族館」だが、その素晴らしさは多くの利用者を集めているというだけではなく、地元周辺施設も軒並み観光客数が増加している点だ。イルカとのふれあい体験ができる「室戸ドルフィンセンター」には前年度比4割増の約2万7千人が訪れた。室戸世界ジオパークセンターも同2割増の約8万7千人の来館者となり、その他の室戸市の観光施設も10～20%程度の増加となっている。市内飲食店も多くのお客さんが訪れているとことで、「家族連れが増え、急遽、子供用のお皿やスプーンを追加した」といった声も聞かれるほど。

こ

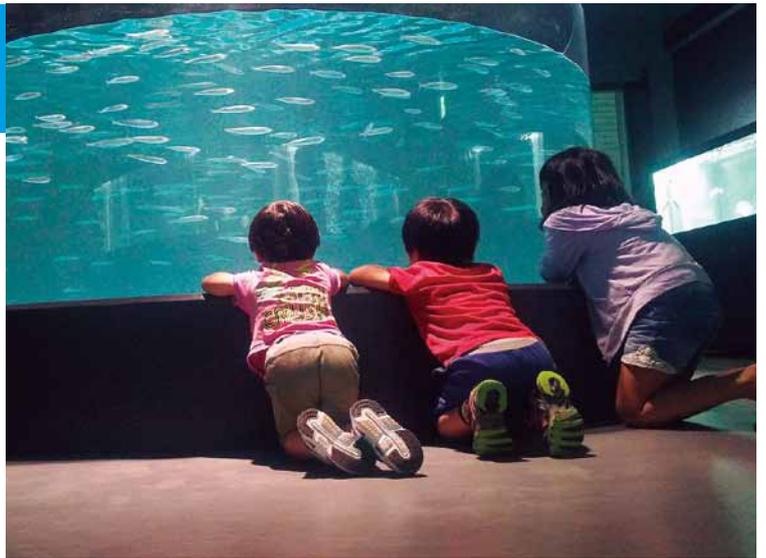
のように地域振興へ大きく貢献した点などが評価され、「高知県産業振興計画賞」を受賞した「むろと廃校水族館」。室戸市の観光の拠点として市内一帯に大きな波及効果をもたらすことができる理由として、ひらめいた新しい取り組みを迅速かつ柔軟な行動力で実践していることがあげられる。

地

元定置網で獲れるブリをモチーフにしたぬいぐるみを販売する「ぶりくじ」も県内事業者からの呼びかけを受けてすぐに実行に移し、昨年8月の販売から今年7月時点で約2万7千本を売り上げた。多くのメディアにも取り上げられ、地元特産品の大きなPRにつながっている。

今

年4月からは地元の老舗「山本かまぼこ店」とコラボし、ウミガメの形をしたかまぼこ「かめぼこ」の販売を開始し、常温で3カ月の保存が可能なお土産として、来館者の多くなる週末には毎日の商品補充が必要なほどの人気商品となっている。また、7月には「ぶりくじ」に続いて「さばくじ」の販売を始め、7月の3連休には300匹以上のさばのぬいぐるみが購入されるなど、新しい取り組みがどんどんヒットしている。入館者数もオープンから今年7月までの累計で23万人を突破しており、「むろと廃校水族館」の若月館長は「今後も新しいことをどんどんやっていきたい」と語っている。挑戦を続けていく「むろと廃校水族館」はこれからも地域とともに歩み、地域とともに成長し続けていくに違いない。



大人にも子どもにも大人気の「ぶりくじ」と「さばくじ」



お土産コーナーで販売されている「かめぼこ」

MEMO



- むろと廃校水族館
【館長 若月 元樹】
- 室戸市室戸岬町533-2
- TEL 0887-22-0815 (FAX兼)
- 概要:2018年4月26日に室戸市の廃校を活用したミニ水族館としてオープン。以降、多くの観光客を集め、地域活性化に貢献しており全国に注目されている。

ユズを活用した中山間地域の活性化

土佐山ファクトリー協同組合 【高知市春野町】

高

知市北部の土佐山地区はユズの生産者が200軒を超え、年間約1,000トンの収穫量を誇る。しかし、ユズ市場の急速な拡大に伴い、生産地では、果汁搾汁後の残渣の廃棄処分費用の増加が長年生産者の負担となっていた。そこでその問題に対処すべく、これまで廃棄するしかなかった搾汁後のユズ果皮を買い取り、付加価値をつけた製品として加工し、販路を確保することを目的に、「高知市土佐山柚子生産組合」と「旭フレッシュ株式会社」、「JA高知市」の三者が「土佐山ファクトリー協同組合」を平成28年1月に設立した。

同

組合は廃棄されるユズ果皮の処理対策として、「兼松エンジニアリング株式会社」が開発したユズ果皮から安全性の高い精油を効率よく抽出できる「マイクロ波を利用したバイオマス再資源化装置」の導入を決めた。従来の抽出方法としては、有機溶剤や水を加えたり、高温で蒸留をしたりすることで抽出をしていたが、香りが弱まる・不要な成分が抽出される・紫外線に当たると皮膚にダメージを与える光毒性の成分が残るといった課題があった。同装置では、「マイクロ波抽出法」という新技術を採用しており、マイクロ波を真空に近い状態で果皮に照射し低温加熱することで、光毒性もなくユズ本来の香りを損なわずに成分を抽出することができる点が強みだ。廃棄するしかなかった果皮から、ユズ精油、芳香蒸留水の生産が可能となった。これらは、食品類や化粧品、アロマオイル、入浴剤等の原料として幅広く活用できる他、抽出後に出る乾燥果皮は県内のブランド豚「ゆず豚」の配合飼料用として提供されており、年間400～500万円の廃棄コスト削減にもつながった。地域で課題となっていたユズの残渣を活用する資源循環型の取り組みであり、今後精油を使った二次加工品の開発を通じた地域発展への貢献が期待される点などが評価され、「地場産業賞」を受賞した。

既

に芳香蒸留水は飲料などの原料としても使用されており県内ホテルのウェルカムウォーターとしても使用されることが決まるなど、順調に売り上げを伸ばしている。取引先からのニーズに合わせた、製造量・在庫管理の徹底を継続し経営の安定化を目指していくとともに、芳香蒸留水を活用した製品開発の可能性はまだ十分余地があり、販路拡大に向けて構想中である。

同

組合理事長の宮地氏は、「本事業をさらに花開くよう形を作り上げていくことで、結果農家の皆さんの生産意欲につながれば」と力強く語ってくれた。



ユズ精油抽出装置「マイクロ波を利用したバイオマス再資源化装置」



原料となるユズ果皮

MEMO



取材にご協力いただいた宮地正忠理事長

- 土佐山ファクトリー協同組合
【理事長 宮地 正忠】
- 高知市春野町弘岡中1402番地
- TEL 088-894-6363
- FAX 088-894-6700
- 概要:ユズの共同加工販売

合言葉は『それ、いいね!』 ～幡多地域初のGAP認証取得～

高知県立幡多農業高等学校 【四万十市古津賀】

2020 年東京オリンピックの食材調達基準として示され、国も拡大推進の方針を明確化している農業の生産工程管理の取り組みである「GAP (Good Agricultural Practice)」。

世界的な食に対する安全意識の高まりを受け、日本でも近年認証数が増加しているが、高知県内での認証数は芳しくなく、幡多地域に関しては認証数ゼロという現状。そんな現状の打破に向け立ち上がったのが幡多農業高校園芸システム科。

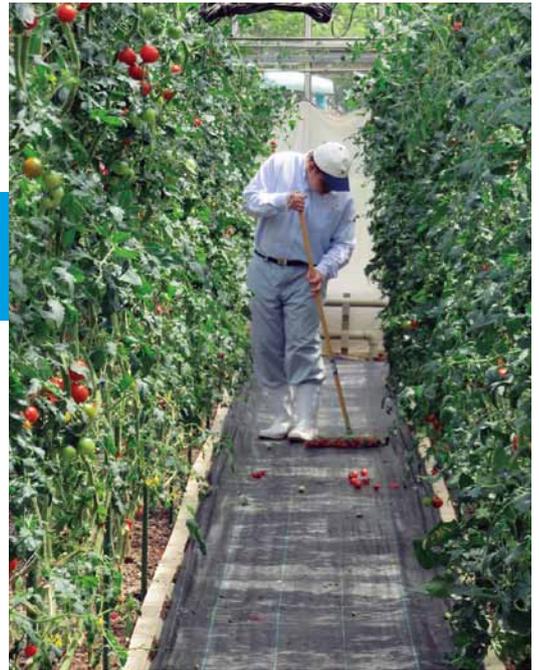
県内でも認証の事例が殆ど無いため全て手探りからのスタートだったにもかかわらず、いかにして幡多地域初の認証機関となったのか?その秘訣は「生徒の自発的な話し合い」だと担当教諭である谷淵氏は語る。圃場の改善や倉庫の整理整頓等、それぞれ特に決まったやり方があるわけではなく、環境の改善のためには生徒一人一人の「気づき」が重要。どんな小さい気づきでも拾い上げ、「それ、いいね!」とお互いに高め合うことで課題を一つ一つ解決したとのこと。

最初は圃場の清掃から始まった小さな活動であったが、活動を継続していくうちに少しずつ周りの人々の目に留まり、今年1月に行われたGAPの認証審査会では周辺の学校職員や地域農家の方々、JAや役場の職員も駆け付け、審査員もあまりの人の多さに驚きの声を漏らしたほどで、審査会は大成功。無事幡多地域初のGAP認証団体となった。

この一連の取り組みについては県内でも前例がなく、今後の県内地域農業への波及効果が非常に高いものと評価され、「第33回地場産業大賞次世代賞」の受賞となった。

現在は認証に向けた取り組みの主要メンバーであった3年生が卒業し、2年生に引き継がれている。将来的には幡多農の生徒が実際にコンサルティングする形で地域の農家の方々にこの取り組みで得たものを還元することで、幡多地域、ひいては高知県内全域の農業のレベルアップにつなげることが目標とのこと。

今年度は新たにICTを活用し作業の履歴確認や進捗状況の共有により、さらなる作業の効率化に向けた取り組みを行っているのだとか。挑戦し続ける幡多農業高校の圃場から今後はどのような「それ、いいね!」が飛び出してくるのだろうか。



GAP認証に向けた土壌改善の様子



現在取り組み中のICTによる圃場の作業進捗管理



GAP認証を取得した幡多農業高校のトマト

MEMO

- 高知県立幡多農業高等学校
【校長 橋田 正人】
- 四万十市古津賀3711
- TEL 0880-34-2166
- FAX 0880-35-6335
- 概要:清流「四万十川」が流れる自然豊かな環境のもと、地域を支える農業の担い手を育成することを教育方針として掲げている。

無 料

秘密厳守

今こそ事業戦略の策定を!!

～ 令和元年度までの最重点施策 ～

飛躍への挑戦!
高知県産業振興計画

高知県産業振興計画では、「地産」や「外商」の取り組みをさらに強化し、その流れをより力強い「拡大再生産」の好循環につなげることに挑戦しています。

事業者の皆様が、成長・発展を続けていくためには、新技術の導入や人材の育成・確保、また生産性や付加価値の向上を図る取り組みが必要となってきます。それらを、限られた経営資源（ヒト・モノ・カネ）により効率的に実現するには、「経営ビジョン」を明確にし、「事業戦略」を策定・実行することが有効です。

高知県産業振興センターでは、「事業戦略」の策定・磨き上げからその実行までを一貫して支援しています。

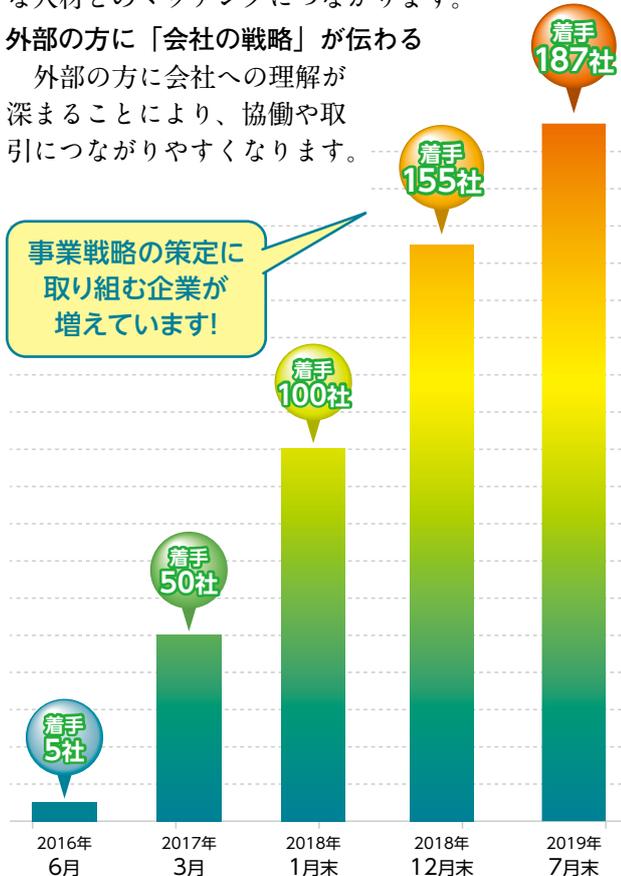
事業戦略とは

事業者の皆様が目指す「経営ビジョン（なりたい姿）」を実行するための道しるべです。

事業戦略の策定の効果

- 従業員に「経営者の思い」が伝わる
「経営者の思い」を従業員と共有することで会社が一丸となって取り組みます。
- 事業効果の最大化が図れる
事業が効率的に実行でき、投入した経営資源が最大の効果を発揮します。
- 人材確保に有効
会社の「なりたい姿」を明確に示すことで、優秀な人材とのマッチングにつながります。
- 外部の方に「会社の戦略」が伝わる
外部の方に会社への理解が深まることにより、協働や取引につながりやすくなります。

事業戦略の策定に
取り組む企業が
増えています!



事業戦略の策定順序

ステップ1

現在の姿を「見える化」する

ステップ2

自社の5年後のなりたい姿を描く

ステップ3

課題を整理し目標を達成するための方策を描き出す

ステップ4

事業戦略を実行し、見直す



企業の経営ビジョンの実現に向けたサポート

事業戦略の策定

- 企業ごとに専任担当者を配置
- 事業戦略支援会議を設置

金融機関や大学などの専門家による会議で、事業の方向性などのアドバイスをを行います。また、専門家による企業ごとの「事業戦略支援チーム」を編成し、サポートを行います。

事業戦略の磨き上げ

- 事業戦略支援チームによるサポート

事業戦略の進捗状況や課題に応じて、PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルによる事業戦略の修正・磨き上げを行います。

事業戦略の実行

- 専門家による支援

製品開発や経営マネジメントの支援をはじめ、県外・海外の展示会への出展など、外商を支援します。



貴社の事業戦略をぜひ策定しましょう! PDCAも専任担当者がサポートいたします! お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】 (公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 事業戦略課

□ TEL : 088-845-7110 □ FAX : 088-846-2556 □ 事業戦略に関する情報は、次のウェブサイトをご覧ください→



こちら高知県働き方改革推進支援センターです

こんにちは！第4回は前回に続き「年5日の年次有給休暇の確実な取得～年次有給休暇の付与や取得に関する基本的なルール～」の2回目です。

年次有給休暇の付与に関するルールは下記のとおりですので再度ご確認ください。

遵守すべき事項	内容
①年次有給休暇を与えるタイミング	年次有給休暇は、 労働者が請求する時季に与えること とされていますので、労働者が具体的な月日を指定した場合には、以下の「時季変更権（※）」による場合を除き、その日に年次有給休暇を与える必要があります。 (※)時季変更権 使用者は、労働者から年次有給休暇を請求された時季に、年次有給休暇を与えることが 事業の正常な運営を妨げる場合（同一期間に多数の労働者が休暇を希望したため、その全員に休暇を付与し難い場合等） には、他の時季に年次有給休暇の時季を変更することができます。
②年次有給休暇の繰越し	年次有給休暇の請求権の時効は 2年 であり、前年度に取得されなかった年次有給休暇は翌年度に与える必要があります。
③不利益取扱いの禁止	使用者は、年次有給休暇を取得した労働者に対して、 賃金の減額その他不利益な取扱いをしないようにしなければなりません。 (具体的には、精皆勤手当や賞与の額の算定などに際して、年次有給休暇を取得した日を欠勤または欠勤に準じて取扱うなど、不利益な取扱いをしないようにしなければなりません。)

年休の種類など

種類	内容	労使協定の締結
計画年休	計画的に取得日を定めて年次有給休暇を与えることが可能です。ただし、労働者が自ら請求・取得できる年次有給休暇を最低5日残す必要があります。	必要
半日単位年休	年次有給休暇は1日単位で取得することが原則ですが、労働者が半日単位での取得を希望して時季を指定し、使用者が同意した場合であれば、1日単位取得の阻害とならない範囲で、半日単位で年次有給休暇を与えることが可能です。	—
時間単位年休	年次有給休暇は1日単位で取得することが原則ですが、労働者が時間単位での取得を請求した場合には、年に5日を限度として、時間単位で年次有給休暇を与えることが可能です。	必要
特別休暇	年次有給休暇に加え、休暇の目的や取得形態を任意で設定できる会社独自の特別な休暇制度を設けることも可能です。	—

年5日の年次有給休暇の確実な取得 わかりやすい解説 2019年4月施行 厚生労働省より抜粋、高知県働き方改革推進支援センター作成

高知県働き方改革推進支援センターでは働き方改革関連法の内容や実務上の対応方法のご説明のほか、「時間外労働を削減したい」、「時間単位の年次有給休暇を考えてみたい」、「助成金を活用したい」、「働き方改革を行っていくうえでどのようなことに気をつけたらいいのか」などのご相談を魅力ある働く場づくりコーディネーター（全員が社会保険労務士）がお受けしています。また、ワークライフバランス推進企業認証の取得を希望する企業様には、当センターのワークライフバランス推進アドバイザー（全員が社会保険労務士）がアドバイスいたします。

相談無料、秘密は厳守いたします。お気軽にご利用ください。

ご相談は→→(高知、幡多共通)



0120-899-869

Mail:hatarakikata@joho-kochi.or.jp 【高知県働き方改革推進支援センター】

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター内 高知県働き方改革推進支援センター

□〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館1階 □開所時間：8:30～17:15(土日・祝日、年末年始を除く)

幡多出張所 □四万十市中村小姓町46 中村商工会館2階 □開所時間：8:30～17:15(月・水・金：ただし祝日、年末年始を除く)

高知家のミニ展示商談会 「防災関連製品」を開催しました

東京営業本部 外商コーディネーター 千田 雅也

東京営業本部東京事務所では、5月29日～5月31日に行われた、「オフィス防災EXPO」と連動したミニ展示商談会を6月19日に世界貿易センタービル38階で開催しました。ミニ展示会には、6社の県内企業様に出席していただき、14社21名の方々のご来場のもと具体的な商談も進み、このミニ展示会をきっかけに39件の見積もりやサンプル評価へと話が進みました。今後も、出展企業様と外商コーディネーターが連携し、成約につなげられるように進めていきます。

参加企業様	主な出展製品
● 有限会社四国浄管	2WAY 大地くん
● 関株式会社	レスキューリクエスト
● 有限会社菱田ベーカリー	備蓄用「らすく」
● 株式会社フロムハート	備蓄用不織布毛布
● 有限会社丸英製紙	真空パックトイレットペーパー・簡易便座
● 室戸マリンフーズ株式会社	備蓄用海洋深層水



また、7月10日埼玉県民健康センターで開催された、埼玉県危機管理防災部主催による「埼玉県防災危機展示会」に初めて出展しました。埼玉県内の市町村防災担当の方々や自主防災組織の方々がたくさん来場しており、皆様に高知県の防災商品を紹介させていただく良い機会となりました。

具体的な商談につながる案件9件があり、成約につなげるべくサポートしてまいります。



<今後開催予定>

今後も以下の予定で開催を予定していますので、出展のご希望や新たな販路開拓をお考えの企業様は、東京営業本部までお気軽にご相談ください。

- 9月6日(金) インテリアライフスタイル (東京 浜松町) ●

【お問い合わせ】(公財)高知県産業振興センター ものづくり地産地消・外商センター 東京営業本部

東京事務所 □〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階

□ TEL:03-6452-8830 □ FAX:03-6452-8831

大阪事務所 □ TEL:06-6244-7934 名古屋事務所 □ TEL:052-684-4904

東京営業本部
facebook
こちら→



新しく賛助会に入会された会員様をご紹介します！

株式会社 暁産業



会社案内

1983年1月に鋼材販売業として創業した当社は1986年に切板切断をベースに加工事業へと発展、以来「ユーザーニーズを志向した経営を行い社会に貢献する」を企業理念に、お客様の需要に合わせて鉄工加工製品を作り出し鉄鋼業界に貢献してまいりました。当社ではレーザー加工機、ガス、プラズマ切断機による切断から、スプライス加工、開先加工、溶接などの2次加工、ショットブラストなどの3次加工まで一貫して行っている会社です。これからもお客様の需要に合わせて良い製品を提供するように努力する所存です。

自慢の社員さんをご紹介します

入社7年目の山崎涼太さん、主にレーザー切断加工機のオペレーターとして鋼板の切断を行っています。仕事に対してとても前向きで責任感もあり、作業工程の管理を徹底し、仕事を任せでも安心できる、自慢の社員です。周囲とのコミュニケーションもよく取れ、皆に信頼され若手のリーダーとして頑張ってくれています。



山崎さんからのコメント

鉄板の溶断作業に従事しています。作業は大変ですが、後工程のことも考え、歪みや曲がり等工程を変えてみたりと日々試行錯誤しています。

これからも会社一丸となって、お客様のニーズに応えていけるように全体で助け合いながら精進していきたいと思っています。

賛助会員サービスについてお聞かせください

これから賛助会員のサービスを有効に使わせていただきたいと思います。毎月のいろいろな情報を楽しみに拝見させていただきたく思います。



連絡先

株式会社 暁産業

- 香南市吉川町古川301番地1
- TEL : 0887-57-1831
- FAX : 0887-57-1836
- Email : office@k-akatsuki.co.jp



マスフローコントローラ1000シリーズ・制御電源 PA01PS ガス混合器 CUBE GM-Xシリーズ

会社案内

弊社は平成25年に高知市東石立町にて創業を開始しました。平成28年には南国オフィスパークセンターへ移転し、現在は従業員9名にて営業しております。

弊社は、気体流量制御機器「マスフローコントローラ」を中心とした流量計測制御機器のメーカーであり、設計、開発、製造、販売を一貫して行っております。

「マスフローコントローラ」は高精度な流量計測制御を求められるプロセスには欠かせないものですが、高価な機器であるため、特定の分野でしか使用されておりました。そこで、弊社は「マスフローコントローラ」を幅広い分野でご使用いただけるよう、基本性能を追求した独自技術によりコストを抑え、お求めやすい価格を実現すると共に製品の性能と信頼性を高めております。

多様な分野のお客様に弊社製品の認知をしていただくために、産業振興センター様のご支援をいただき国内外の展示会に出展し、ご支援のおかげで認知度は向上しつつあります。また、今期は新製品「マスフローコントローラC2000シリーズ」の発売となり、新たな分野への参入を目標としております。

CREATION OF NEW VALUE

独自の技術と新たな価値創造による製品とサービスを提供し、社会に歓迎され続ける企業であることを目指し、社員一同取り組んでおります。

気体の流量計測制御のことでお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

連絡先

エフコン株式会社

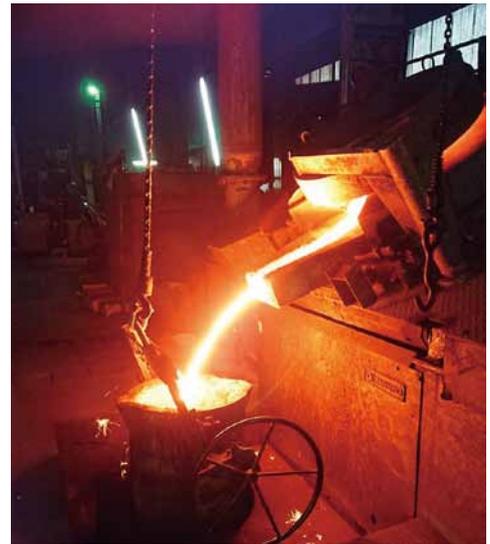
- 南国市蛸が丘1丁目1番地1
南国オフィスパークセンター109・110・111
- TEL : 088-855-7100
- FAX : 088-855-7166
- Email : contact@feon-inc.jp
- HP : <http://www.feon-inc.jp/index.html>

会社案内

弊社は昭和38年の創業より、農機具の部品や、船舶の部品を製造しています。弊社で取り扱える鑄物の材質は多岐にわたっており、中四国あたりではこれだけの多材質の取り扱いができるのは我が社だけと、自負しております。

ものづくりと言えば男性の職場というイメージがありますが、人手不足の昨今は、年配の方や、女性の活躍も目覚ましく、弊社も初代と3代目の社長が女性であり、現場でも多くの女性が活躍している企業です。力のある男性でないといけない仕事も多いのですが、女性ならではの細やかさが活きる場合もあります。

近年、経験年数に達した者から、男女を問わず積極的、かつ、平等に資格取得の機会を与えています。玉掛け、クレーン、フォークリフトの他、今年も鑄造技能検定1級の取得に向け、男性2名、女性1名が挑戦しています。また、弊社はロイド、NK、DNVの工場認定を受けており、品質管理者として男女1名ずつ、非破壊試験技術者の資格取得に取り組んでいます。何事にも挑戦することを大切に、柔軟に男女双方の良さを取り入れて今後も活かしていきたいところです。



自慢の社員さんをご紹介します

【チーム フラン】

年齢層30代~70代が集う、男女混合チームです。社内最高齢76歳を筆頭に和気あいあいと協力し合って作業をこなしています。フラン鑄造は砂を材料とした上下2個の型枠に型込めをし、溶かした鉄を流し込み鑄物を製作しますが、作業



【最近の取り組み】

色々なモノを種型として、造型技術の腕を磨いています。これは誰の手？



連絡先

株式会社黒石鑄工所

- 高知市介良乙3130-1
- TEL : 088-860-0116
- FAX : 088-860-2226
- Email : aac23160@pop17.odn.ne.jp



会社案内

弊社は2011年3月に創業し、現在従業員数26名で釣具用品（メタルジグ・ジギングロッド）の製造・卸販売を主にしております。

中でも主力商品のルアー（メタルジグ）は海の状況、魚の状態に合わせて使い分けられる個々の形状をもっております。またルアーは商品の付加価値のために色合いがとても重要であるため、2017年4月に長浜工業団地に新社屋・工場を移した際に、ミスト除去装置を導入したことでより品質・生産性向上をすることができました。

今後も多くの釣り人の幸せ、満足のために産業振興センターの皆さんのご指導をいただきながら社員一同取り組んでいきます。



賛助会員サービスについてお聞かせください

弊社では人材育成に力をいれており、産業振興センターで開催されているセミナーや貸出DVD教材などを活用させていただき、個々の従業員や部署ごとの取り組み、課題に合わせて研修を実施しております。

連絡先

株式会社
ディーパース・ファクトリー

- 高知市長浜3105-3
- TEL : 088-854-5606
- FAX : 088-854-5601
- HP : [http:// www.deepliner.com](http://www.deepliner.com)



会社案内

当社は、産業に関わる排水の処理施設の設計、工事、維持管理を業とする、排水処理プラントメーカーです。主要顧客様は、コンビニ弁当供給工場、製パン工場、豆腐工場、と畜工場、ケーキ製造工場、アルコール飲料製造工場等多岐にわたり県外企業様を主に営業展開を行っている会社です。

主力製品は、通称「タッチストーンシステム」と言い、鹿児島県桜島の軽石を利用し加工を施した接触材（微生物のすみか）を利用し、高効率処理で汚泥発生量が少ないシステムをご提案し、お客様に提供設置させていただいております。

▶ Manufacturing Indonesia
ジャパンパビリオン出展
(2017.12/2018.12)



▼ Manufacturing Indonesia
出展後の成果としてのパートナー企業PT.SANOVA工場内での実証試験機設置
(2019.7)



タッチストーンシステム全景



タッチストーン投入槽

設立当初は、お客様は県外企業が90%以上であり、県内のお客様にはあまり私どもの会社は認知さ

れていませんでした。しかしながら、近年は県内企業様にも徐々にではありますが認知度が上がり始め、製菓工場、清酒工場、鮮魚加工工場等に当社システムを設置していただくことができました。

当社は、従業員数（役員含め）11名の小規模企業（内プラント工事に関わる者6名、他維持管理5名等）で、プラントに関わる全ての手順をマスターし、大手企業で発生するコスト増、時間的ロスをできるだけ圧縮し、顧客側から見た場合に価値ある選択をしていただけることを念頭に置き、営業を行っています。

近年では、高知県産業振興センター、高知県工業振興課、高知ジェトロ等の強力なご支援のもと、東南アジア等への進出を模索しております。

具体的には現在インドネシア共和国への進出を模索している最中であり、現在進行中でありませんが一歩ずつ実現するべく社員一丸となり頑張っております。



連絡先

有限会社 アクアシステム

- 高知市針木南5-17
- TEL : 088-843-3666
- FAX : 088-843-3669
- Email : info@aqua-water.jp
- HP : http://www.aqua-water.jp/

パソコンを 快適に使おう

MacでWindowsに接続しよう

今回はMacを利用している方向けの記事です。Windowsとの関連において、フォルダを共有することにより利便性を上げる内容になっています。

■ Windowsから Macの共有フォル ダにアクセスする

- 1 システム環境設定→ファイル共有→オプションをクリック



- 2 「SMBを使用してファイルやフォルダを共有」と「アカウント」にチェックを入れる



詳細URL <https://support.apple.com/ja-jp/HT204445>

■ MacからWindowsの共有フォルダにアクセスする

- 1 Windowsの共有フォルダを設定(詳細については省略)
- 2 「ネットワーク」環境設定を開いて(「表示」>「ネットワーク」と選択)アクティブな接続を選択し、「詳細」をクリックします。
- 3 「WINS」タブをクリックし、Windows コンピュータで使用されているワークグループ名を入力します。
ワークグループ名が分からない場合は、Windows コンピュータで「コントロールパネル」>「システムとセキュリティ」>「システム」と選択します。(通常、Windows コンピュータでは WORKGROUP または MSHOME が使用されています。)
- 4 「OK」をクリックし、「適用」をクリックします。

詳細URL https://support.apple.com/kb/PH25346?locale=ja_JP



今月の Q & A

Q ▶ Windowsでマイクロソフトのアカウントを作成しないでユーザーを登録することは可能ですか？

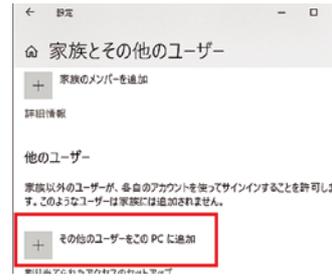
A ローカルユーザーで登録すれば可能です。以下の手順で設定してください。



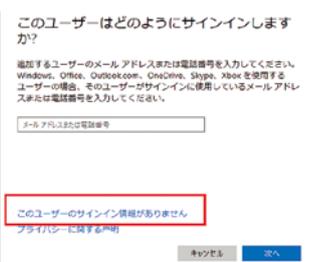
- 1 「メニュー」「設定」で「アカウント」を選択します



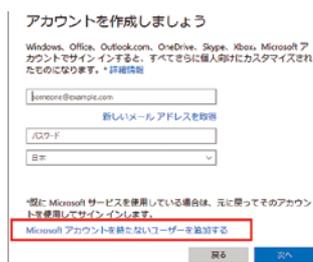
- 2 「家族とその他のユーザー」を選択します



- 3 「その他のユーザーをこのPCに追加」を選択します



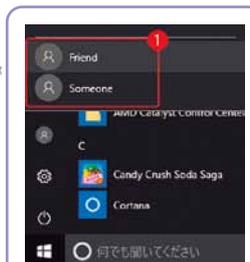
- 4 「このユーザーのサインイン情報がありません」を選択、「次へ」を選択します



- 5 「Microsoftアカウントを持たないユーザーを追加する」を選択、「次へ」を選択します



- 6 ユーザー名を入力して、ユーザーを追加してください



作成したアカウントはこのような表示され、切り替えることができます

技術セミナーを開催しました

濁酒(どぶろく)製造に係る技術講習

令和元年6月12・26日

特区地域において濁酒を製造するためには、酒造免許を取得する必要があり、免許の取得には技術的要件を満たさなければなりません。技術的要件とは醸造・衛生面等の知識があり、かつ、保健衛生上問題のない一定水準の品質の酒類を継続的に供給することができ、不測の事態が生じた場合に対応できる能力を有していることです。

上記の要件を満たせるように技術講習を行っています。今年度は参加者が5名で、2日間にわたって開催し、濁酒製造の基礎知識を学ぶ座学と濁酒の製造・分析を行う実習を行いました。



座学の様子



製造実習の様子

3Dモデリング&造形セミナー

令和元年6月26日

2017年度に導入した3Dプリンタに関する研修を行いました。はじめに導入した機種についての特徴や造形のノウハウ、利用方法についての説明を行った後、機器の操作実習や造形事例の紹介を行いました。

3Dプリンタで造形するためには3次元CADでモデリングした3Dデータが必要となってきますが導入できていない企業もあるため、操作実習では導入が容易なフリーソフトの3次元CAD (Design Spark Mechanical) を用いてモデリングを行い、できあがったCADデータを用いて3Dプリンタで造形しました。



3Dデータモデリングの様子

研究&企業支援活動成果報告会のご案内

昨年も多くの方に足を運んでいただいた当センターの『研究&企業支援活動成果報告会』ですが、今年も開催することが決定しました。平成30年度の研究成果を中心に口頭発表を行い、過去の研究成果や技術相談についてもポスターで分かりやすくお知らせする予定です。

また成果物の展示も予定しています。この機会に当センターの活動を知っていただき、より多くの方に利用していただければと思います。ぜひご参加ください。

【開催概要】

開催日：令和元年9月25日（水）

開催場所：高知県工業技術センター

内容：●口頭発表／平成30年度の研究成果、技術支援紹介など
●ポスター発表／センターの活動成果を分かりやすく紹介
●成果物の展示

※開催内容の詳細については、ホームページ等で追ってご案内いたします。



口頭発表



ポスター発表

【お問い合わせ】  高知県工業技術センター  Kochi Prefectural Industrial Technology Center 088-846-1111

お気軽にお問い合わせください。受付時間[平日 8:30 ~ 17:15]

最新情報はホームページをご覧ください。ホームページの更新情報はメールニュースでもご確認いただけます。

HP[<http://itc.pref.kochi.lg.jp/>] Mail[151405@ken.pref.kochi.lg.jp]



メール送信にご利用ください。



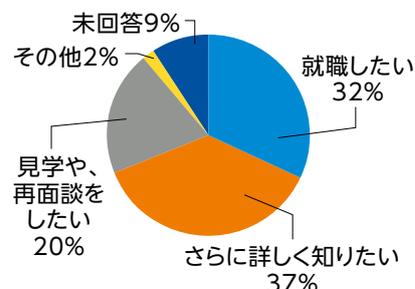
高知就職・転職フェア2019夏 開催報告

6月29日に東京、30日に大阪で、「高知就職・転職フェア」を開催。
両日ともあいにくの大雨で、来場者は残念ながら昨年より少なめでした。

UIターンの志望度が高く、意欲的な方が多かった

悪天候にも関わらず会場まで足を運んでくれた来場者は、やはり真剣度の高い方が多く、出展企業アンケートでは「UIターン志望度が高い方が多かった」「意欲的な学生、求職者が多かった」という言葉が目立ちました。事前に公開していた、出展企業の求人票を印刷、持参している方も。来場者アンケートでは、約90%の方が、ブースを訪問した企業への応募や見学について前向きであるとする回答がありました。

ブース訪問企業について ※来場者アンケート



フェア来場者フォローによりUIターン達成者を増やす

フェア開催目的の一つは、出展企業の採用活動に役立てていただくことです。しかし、最大の目的は、このフェアを通してより多くの県外在住者に高知県の企業で働くという選択肢を持っていただくこと。人手不足が深刻化する中、フェアへの出展希望も多くいただいておりますが、働きやすい職場環境づくりをしていることや、UIターン希望者のニーズが多い採用職種があることなどを含む4つの指標で選考させていただいております。フェアの来場者を増やし、高知で働くことを現実的に検討する方を増やすことが、高知県の企業全体にとって意義のあることにするために、イベント後の来場者フォローも徹底して行っています。

高知県の企業が求める人材を確保するには



フェア来場者と話して実感することは、県外の方には高知県の企業の情報がほとんど伝わっていないということ。高校時代まで高知県に住んでいたUIターン希望者でさえ、県内企業についての知識はなく、様々な不安を抱えています。しかし、UIターン希望者は、漠然と「給与が下がる」ということは理解しています。それは了解のうえで、高知の企業に転職して給与が下がって、どんな生活になるのか?が知りたいのです。転職先の企業で、誇りとやりがいを持って働く姿、温かい社風と人間関係に囲まれる姿、ワークライフバランスを保ち家庭生活を楽しむ姿…、そんな姿が想像できる情報を、高知県の企業はもっと積極的に求職者に提供していくべきだと思います。

「魅力的な求人広告作成セミナー」

高知県移住促進・人材確保センターでは、求職者の目線に立った企業の魅力発信を支援するために「魅力的な求人広告作成セミナー」を開催します(東部・中部・西部で計10回)。併せて、センターの求人支援コーディネーターが個別にサポートさせていただきます。

① 高知市 8/21(水) 13:30~16:30 高知県工業技術センター2階会議室

② 須崎市 8/22(木) 13:30~16:30 須崎市立市民文化会館

- ・対象：県内事業所の採用担当者、広報担当者様(定員:①②とも30名)
- ・参加無料・事前の申し込み必須(申込締切8/15 ※ただし、定員に達し次第締め切ります。)
- ・9月以降も同様のセミナーを開催します。高知市(10/10、11/6、1/22)、安芸市(10/9)、南国市(9/11)、須崎市(10/11)、四万十市(9/10、11/7)

詳細は、高知県移住促進・人材確保センターにお問い合わせください。

【お問い合わせ】 一般社団法人 高知県移住促進・人材確保センター

〒780-0870 高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5階 □ TEL: 088-855-7748(代表)

□ メール: jinzai@iju-jinzai.kochi.jp

高知で働きたいを応援します。
「高知求人ネット」WEBサイト



催し物名	主催者	場所	会期	営業時間
軽 未使用車販売会	株式会社オートエポリューション	ぎばさんセンター 大ホール	8月16日(金) ～8月18日(日)	8月16日～18日 9:00～17:00
2020こうち総文プレ大会 美術・工芸部門	第44回全国高等学校総合文化祭 高知県実行委員会事務局	ぎばさんセンター 大ホール	8月20日(火)	8月20日 10:00～16:00
認定中古車フェア2019	株式会社大広西日本	ぎばさんセンター 大ホール	8月31日(土) ～9月1日(日)	8月31日～9月1日 10:00～17:00

大ホール
物ル

区分	受付期間	名称	内容
公募予定	一般:9月～10月末 高校生:9月～12月中旬	令和元年度 第34回高知県地場産業大賞	高知県内で創り出された優れた地場産品や地域産業の振興に貢献のあった活動を募集します
区分	日時	名称	場所
セミナー	8月19日(月) 13:30～15:30	小さな会社のための無料で作るネットショップセミナー	ぎばさんセンター1階 商談室2
セミナー	8月21日(水) 13:30～14:30	集客に役立てよう! Googleマイビジネス入門セミナー	ぎばさんセンター1階 商談室2
セミナー	8月28日(水) 9月17日(火) 10:00～16:30	ネットショップ「売上・収益アップ」実践セミナー	ぎばさんセンター2階 研修室1
セミナー	9月2日(月) 13:30～15:00	WEB文章<ブログやホームページ>の書き方入門セミナー	ぎばさんセンター1階 商談室2
セミナー	9月3日(火) 13:30～16:30	Web写真セミナー	ぎばさんセンター2階 研修室1
セミナー	9月26日(木) 9:30～12:00	中小企業会計啓発・普及セミナー 基本編	ぎばさんセンター2階 研修室1
セミナー	9月26日(木) 13:30～16:00	中小企業会計啓発・普及セミナー 応用編	ぎばさんセンター2階 研修室1
イベント	11月7日(木)～9日(土) 10:00～16:00	第8回ものづくり総合技術展	ぎばさんセンター大ホール 他

公募予定表

行事予定表

【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600

セミナーなどは事前に申し込みが必要です。受付方法やその他の詳細については、お問い合わせください。

賛助会員の皆様のご協力による各種サービスをぜひご利用ください

高知県産業振興センターでは、皆様のために様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供いたします。ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

セミナーの開催

各種セミナーを実施していますが、受講料の必要なセミナーについて、賛助会員の方には会員料金で受講できるようにしています。

IT 110番

パソコンやネットワークに精通した専門家が会員企業の情報化を無料でサポートしています。

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円の実費をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチまたは（公財）高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料利用いただけます。

施設利用料金の割引

高知ちばさんセンター（大ホール除く）の会議室等のご利用料金については割引制度があります。（※詳細はお問い合わせください）

新たに入荷したDVDをご紹介します

- NEW NCプログラムの基礎 マシニングセンタ編（上巻）
- NEW NCプログラムの基礎 マシニングセンタ編（下巻）
- NEW ビジネスを読み解くキーワード/勝ち残る経営戦略 DISC1. 全社戦略と事業ドメイン
- NEW ビジネスを読み解くキーワード/勝ち残る経営戦略 DISC2. 事業戦略
- NEW ビジネスを読み解くキーワード/勝ち残る経営戦略 DISC3. 環境分析フレームワーク
- NEW ビジネスを読み解くキーワード/勝ち残る経営戦略 DISC4. 成長戦略とイノベーション
- NEW これだけは知っておきたい下請法の常識
- NEW 電話応対 プロの技術
- NEW 星野仙一 ほめて、叱って、プロに育てる
- NEW 「段取り改善」推進のポイント
- NEW 「物」づくり「やりがい」づくり
- NEW 荷役作業の労働災害 全2枚
- NEW 事故事例から学ぶフォークリフト作業の安全
- NEW 大地震発生! 命と事業を守れ



※画像はイメージです

【お問い合わせ】 公益財団法人 高知県産業振興センター TEL:088-845-6600